

戦評:

東農実業・可児工業のセンターパスにより試合が開始された。7分東農実業・可児工業が立て続けにPCを獲得し#6平岡がスイープシュートで先制点を挙げる。その後も勢いは止まらず、再びPCを獲得。#6平岡が#9近藤との連携プレーにより、追加点を挙げる。2-0で第1Qが終了した。第2Q、26分名古屋商業#2水野が#5川原からのロングボールに反応し待望の1点目を挙げる。その後も両者果敢に攻め込むも堅い守備により得点には至らず、2-1で前半戦が終了した。第3Q開始早々、名古屋商業#12吉田のスイープシュートに#2水野が合わせ、同点に追いつく。一進一退の攻防が続くも互いに追加点を得られないまま、第3Qが終了した。第4Qに入り、名古屋商業がサークル内で得点チャンスをつくるも東農実業・可児工業GK#1馬場の好セーブに阻まれる。対する東農実業・可児工業も攻撃を仕掛けるが枠を捉えることができず、2-2でSO戦へ。2-1で名古屋商業が勝利し、全国高等学校選抜ホッケー大会への出場権を獲得。東農実業・可児工業は明日の代表決定戦へまわる。

SO戦 【結果:○=ゴール, ×=ノゴール, ※PSは備考欄へ記入】

チーム名	攻守	回数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	計	
東農実業・可児工業高等学校	先・後	攻撃者No.	6	8	10	2	9												1
		結果	○	X	X	X	X												

守備者No.	1	1	1	1	1												
--------	---	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

名古屋市立名古屋商業高等学校	先・後	攻撃者No.	12	7	8	2													2
		結果	○	○	X	X													

守備者No.	1	1	1	1													
--------	---	---	---	---	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--